～　これからE班の発表をします。

～　２年生のメンバーは、リーダーの吉田瑞姫と副リーダーのディネス　クルとジンナウンテッの三人です。

～　私たちは、「HAPPY TRAVEL」という名前の観光地のPRサイトを作ります。

・・・スライド切り替え・・・

～　まず背景は、コロナウイルスの影響で観光客が減り、閑散としています。

・・・スライド切り替え・・・

～　このグラフは観光庁が発表した「日本人国内旅行消費額の推移」です。

　　コロナウイルスが流行し始めた２０２０年の１月なのでかなり減少していることわかります。

・・・スライド切り替え・・・

～そのため、このサイトを通じて観光地に興味を持ちコロナウイルス終息後に観光に来てもらうこと、特産物を購入してもらうことを目的としています。

・・・スライド切り替え・・

～　この画像は実際にある盛岡市のPRサイトです。

　　文字数が多く見にくいため、つまらないと感じませんか。

・・・スライド切り替え・・・

～　クイズやECサイトなど様々な機能を付け、閑散としている観光地を盛り上げたいと考えています。

・・・スライド切り替え・・・

～　クイズやゲームで楽しみながら観光地の情報を得られること、特産物を購入できることがこのPRサイトの強みです。

・・・スライド切り替え・・・

～　機能は

まず無料会員登録の機能をつけ、クイズやゲームで正解した際にポイントを付与できるようにします。そしてそのポイントを利用してＥＣサイトで特産物を購入できるようにします。時間があれば英語翻訳や口コミ機能をつけたいと考えています。

一部機能の仕組みについて詳しく説明します。

・・・スライド切り替え・・・

～　まずは三択クイズについてです。

観光地について出題し、時間制限を設け１分以内に１０問全問正解したらポイントがもらえるようにします。

・・・スライド切り替え・・・

～　次に間違い探しゲームについてです。

観光地の写真を使い　こちらも時間制限を設け、１分以内5ヶ所の間違いを探してもらいます。この画像のように間違いがあるところをクリックすると（〇）が出てくる仕組みです。三択クイズと間違い探しゲーム共に全問正解すると、景品として特産物がもらえます。

～　最後に口コミについてです。

星で5段評価し、コメントや写真を載せられるようにすることで、

観光地についてより具体的な情報を得られるようにします。

・・・スライド切り替え・・・

～　この図は簡単な事業構造です。

私たちはあくまでＰＲサイトの型を作り、中身（観光地の内容）は変更できるようにします。なので、各地域の行政に売り委託費をもらうことで運営していきます。購入した特産物の発送は行政側で行ってもらうので、私たちはサイトが機能するようにします。

・・・スライド切り替え・・・

使用する言語やソフトについてです。

サイトなので、HTML/CSS,PHPを主に使用します。

・・・スライド切り替え・・・

1年生にやってもらうことは

* ホームページデザイン（HTML＆CSS）
* ロゴデザイン (PHOTOSHOP)
* クイズに出す問題を考える
* 間違い探しに使用する画像探しとその画像の編集

・・・スライド切り替え・・・

スケジュールについては

見本として大阪について作成します。

資料収集し内容を考えてからデザイン、コーディングに入り、最後に動作確認を

して完成です。

ご清聴ありがとうございました